

上越教育大学

# 国際交流のひろば

第246号 2023年10、11月

## 新入留学生オリエンテーション

11月1日（水）12時から人215教室において、10月入学の留学生を対象としたオリエンテーションを実施しました。

押木国際交流センター長の挨拶、留学生の自己紹介に続き、佐藤留学生支援専門部会長、担当課から「4つの留学生支援目標」「履修プログラム」「修学・生活上の諸手続き」「学研災保険」「宿舎入居の心得」「研究活動の不正行為の防止及び研究倫理」等について説明がありました。



## 学長と10月入学留学生との懇談会



11月21日（火）13時から学長室において、学長と10月入学の留学生との懇談会を実施し、佐藤留学生支援専門部会長、松尾留学生支援専門副部会長及び留学生5名が出席しました。

最初に学長から歓迎と励ましの言葉があり、留学生が自己紹介をしました。

上越や上越教育大学の印象、生活習慣等の自国の文化との違い、留学生活で実現したいことや達成したい目標、将来の夢などについて、和やかに懇談しました。

## 留学生就職ガイダンス



11月22日（水）12時から人214教室において、東京外国人雇用サービスセンターの講師による留学生を対象としたオンラインでの就職ガイダンスを行いました。今年度2回目で、今回は面接対策セミナーとして最初に講義を聞き、次にロールプレイをしながら実践的な個別面接の練習をしました。

講師から細かい部分までご指導をいただき、留学生は緊張しながらも一生懸命に取り組み、「とても勉強になりました。今日学んだことは、必ず役に立つと思います。」と感想を述べていました。





## 留学生等交通安全教室

11月29日(水) 14時45分から人114教室において実施し、留学生12名とチューター、教職員など計23名が出席しました。

近藤留学生支援専門部会委員の進行で、上越警察署職員から自転車を中心とした交通安全指導では交通ルールを覚えるための「はひふへほ」、実際に事故が起こった時の対応方法など、また身近な犯罪として、特殊詐欺やマネーロンダリングなど分かりやすくお話しいただきました。

最後に留学生代表として楊綺雯さん(中国)は「いろいろな国から来ている留学生にとって、日本のルールは知らないこともたくさんあります。しかし今日は日本の交通ルールや身近な犯罪について学ぶことができ、大変勉強になりました。今後も学んだことを忘れずに、安全な社会生活のために貢献していきたいと思えます。」とお礼の言葉を述べました。



## よろしくお願いします!

10月に入学した留学生は、中国5名、トルコ1名です。これにより本学で学ぶ留学生の数は博士課程を含めると30名となりました。

エヴギンさん、胡さんに自己紹介をお願いしました。



### 特別研究学生 胡添添(中国)

初めまして。私は哈爾濱師範大学からの交換留学生です。日本語を専門とした私は留学を機に日本の魅力を深く知りたいと考えています。日本に対する印象は、美しい自然、伝統文化、先進技術が融合する国として非常に魅力的です。また人々の礼儀正しさや努力家な姿勢も感心しています。この留学期間中に異なる文化や言語を理解し、国際的な視野を広げることを目指しております。日本の教育制度や研究環境を学ぶことに期待と興奮が入り混じっています。日本で楽しみにしていることは、地元の食文化を体験することや、伝統的な行事に参加することです。また、日本全体の美しい景色や歴史的な名所を訪れ、新たな友達との出会いも楽しみにしています。日本での留学生活が充実したものになれるよう努力し、様々な経験を積んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



### 日本語・日本文化研修留学生 エヴギン・ヒラル(トルコ)

はじめまして。出身はトルコのイスタンブールです。トルコではチャナッカレ・オンセキズ・マルト大学日本語教育学科の3年生です。大学で日本語の勉強を始める前は、イスタンブール大学で2年間イタリア語を勉強しました。高校生の時から言語と異文化に興味があります。その中で最も興味があるのは日本文化です。外国人の自分にとって、日本人の考え方や生活の仕方はおもしろくて、世界の中はもちろんアジアの他の国とも比べると特徴的な点がたくさんあるかもしれません。そのため、日本にいるうちに日本文化の一部である料理、お祭り、歴史的な名所や着物などをできるだけ体験したいと思います。その上、国内旅行をすることとたくさんの日本人の友人と出会うことを楽しみにしています。よろしくお願いします。

### 発行・お問い合わせ先

〒943-8512 新潟県上越市山屋敷町1番地 上越教育大学 国際交流推進センター「国際交流のひろば」  
Tel:025-521-3665 (研究連携課 国際交流・地域連携チーム)